

管制官の業務実態等

官署別航空管制官配置状況(H23.7.1現在)

【空港事務所】

官 署	運用時間	提供業務	定 員
釧路(事)	13時間	飛	8
函館(事)	13時間	飛・夕	18
仙台(事)	14時間	飛・夕	28
成田(事)	24時間	飛	60
東京(事) 飛行場管制所	24時間	飛	81
東京(事) ターミナル管制所	24時間	夕	140
新潟(事)	13時間	飛・夕	18
中部(事)	24時間	飛・夕	83
大阪(事)	14時間	飛	26
八尾(事)	11.5時間	飛	9
関西(事)	24時間	飛・夕	145
広島(事)	14時間	飛・夕	18
高松(事)	14時間	飛	22
松山(事)	14時間	飛	9
高知(事)	14時間	飛	8
北九州(事)	24時間	飛	15
福岡(事)	24時間	飛・夕	66
長崎(事)	15時間	飛・夕	27
熊本(事)	14時間	飛・夕	25
大分(事)	14時間	飛・夕	21
宮崎(事)	14時間	飛・夕	29
鹿児島(事)	14時間	飛・夕	34
那覇(事) 飛行場・着陸誘導管制所	24時間	飛・着	49
那覇(事) 那覇ターミナル管制所	24時間	夕	53
那覇(事) 先島ターミナル管制所	13.5時間	夕	13
計			1,005

【航空交通管制部】

官 署	運用時間	提供業務	定 員
札幌(管)	24時間	路	90
東京(管)	24時間	路	335
福岡(管)	24時間	路	172
航空交通管理センター	24時間	路	155
那覇(管)	24時間	路	73
計			825

【空港出張所】

官 署	運用時間	提供業務	定 員
女満別(出)	13時間	飛	8
旭川(出)	13時間	飛	8
帯広(出)	13時間	飛	8
青森(出)	14時間	飛	8
富山(出)	14.5時間	飛	8
神戸(出)	15時間	飛	8
岡山(出)	14.5時間	飛	8
下地島(出)	11.5時間	飛	6
石垣(出)	13時間	飛	8
計			70

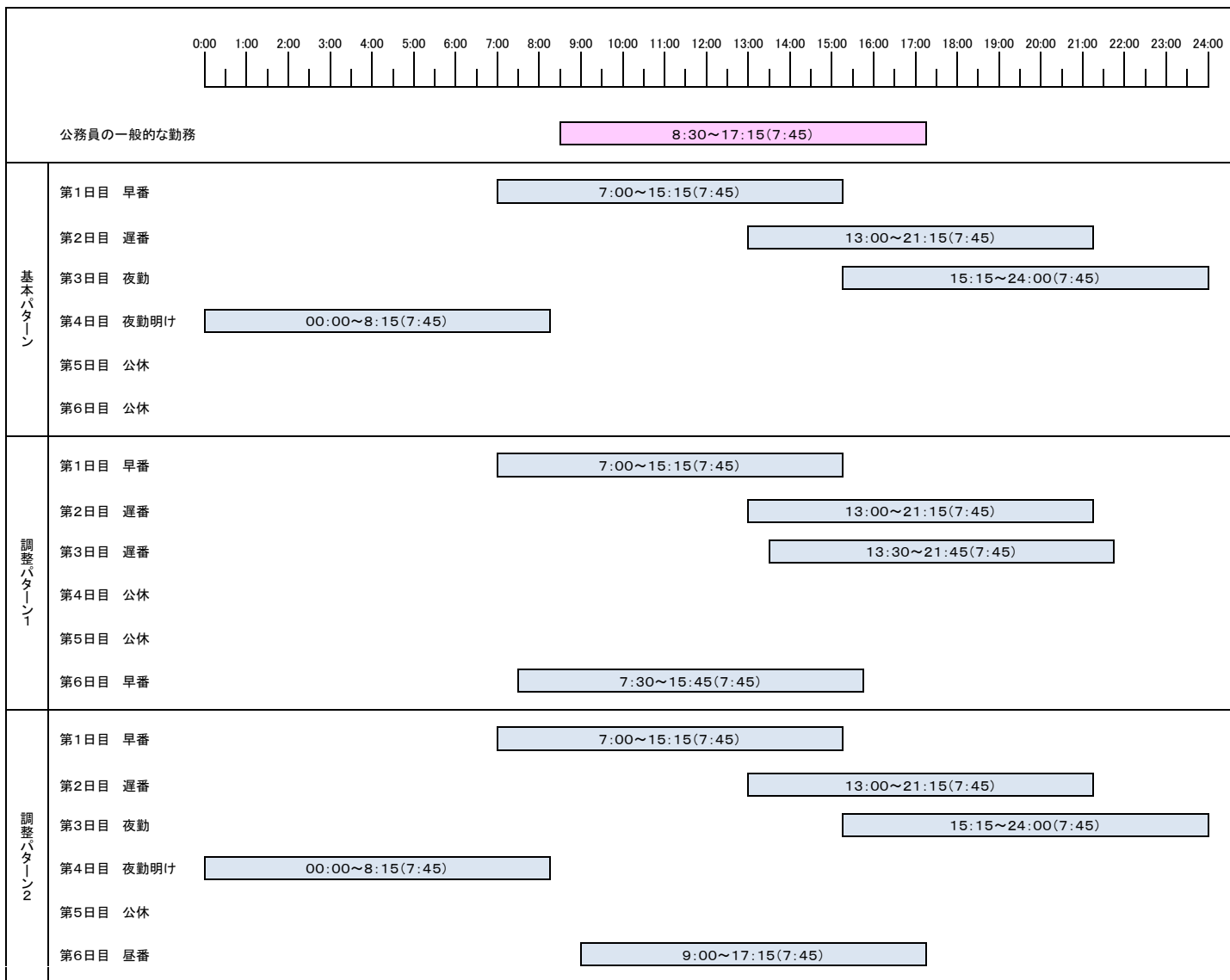
【空港・航空路監視レーダー事務所】

官 署	運用時間	提供業務	定 員
秋田(空・レ)	14.5時間	飛	8
富古(空・レ)	13時間	飛	8
計			16

※提供業務 飛:飛行場管制業務、夕:進入及びターミナル・レーダー管制業務、着:着陸誘導管制業務、路:航空路管制業務

合計 :	1,916
-------------	--------------

航空管制官の勤務時間について(24時間運用官署の例)

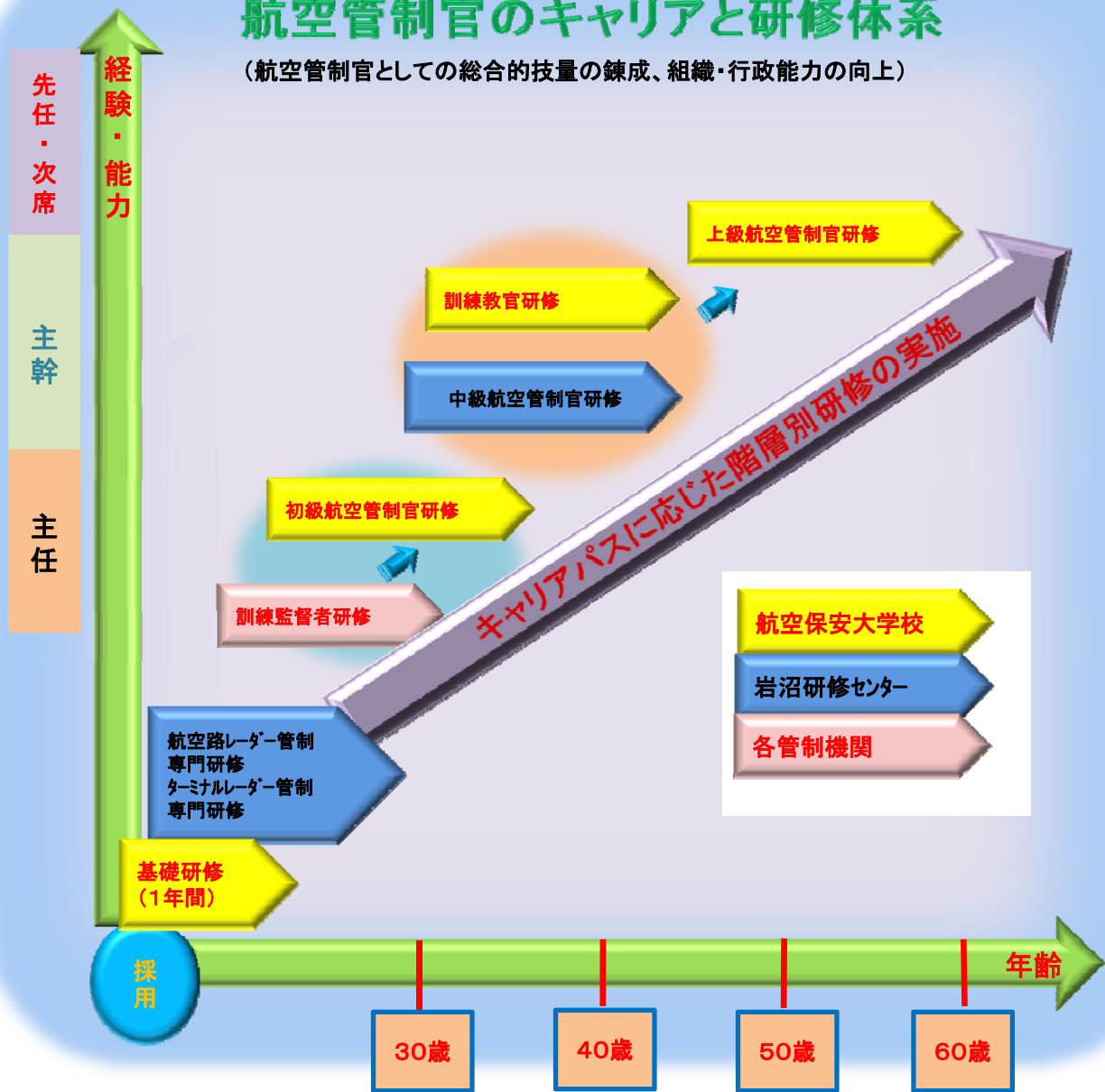


※6日間を1ラウンドとして勤務パターンを構成する。基本パターンは早番、遅番、夜勤、夜勤明けであり、その後2日間の公休が入る。夜勤と夜勤明けは連続した勤務。基本的には「基本パターン」を繰り返すが、夜勤を遅番、早番(交通量の多い時間帯)に置き換える「調整パターン1」や、合計勤務時間を昼番勤務の追加で調整する「調整パターン2」などがあり、21ラウンド(126日18週)でパターンが一巡する。公休は18週で36休。

航空管制官のキャリアパスについて

航空管制官のキャリアと研修体系

(航空管制官としての総合的技量の錬成、組織・行政能力の向上)



●先任航空管制官：
航空管制官の所掌に属する事務を統括する(管理職)。

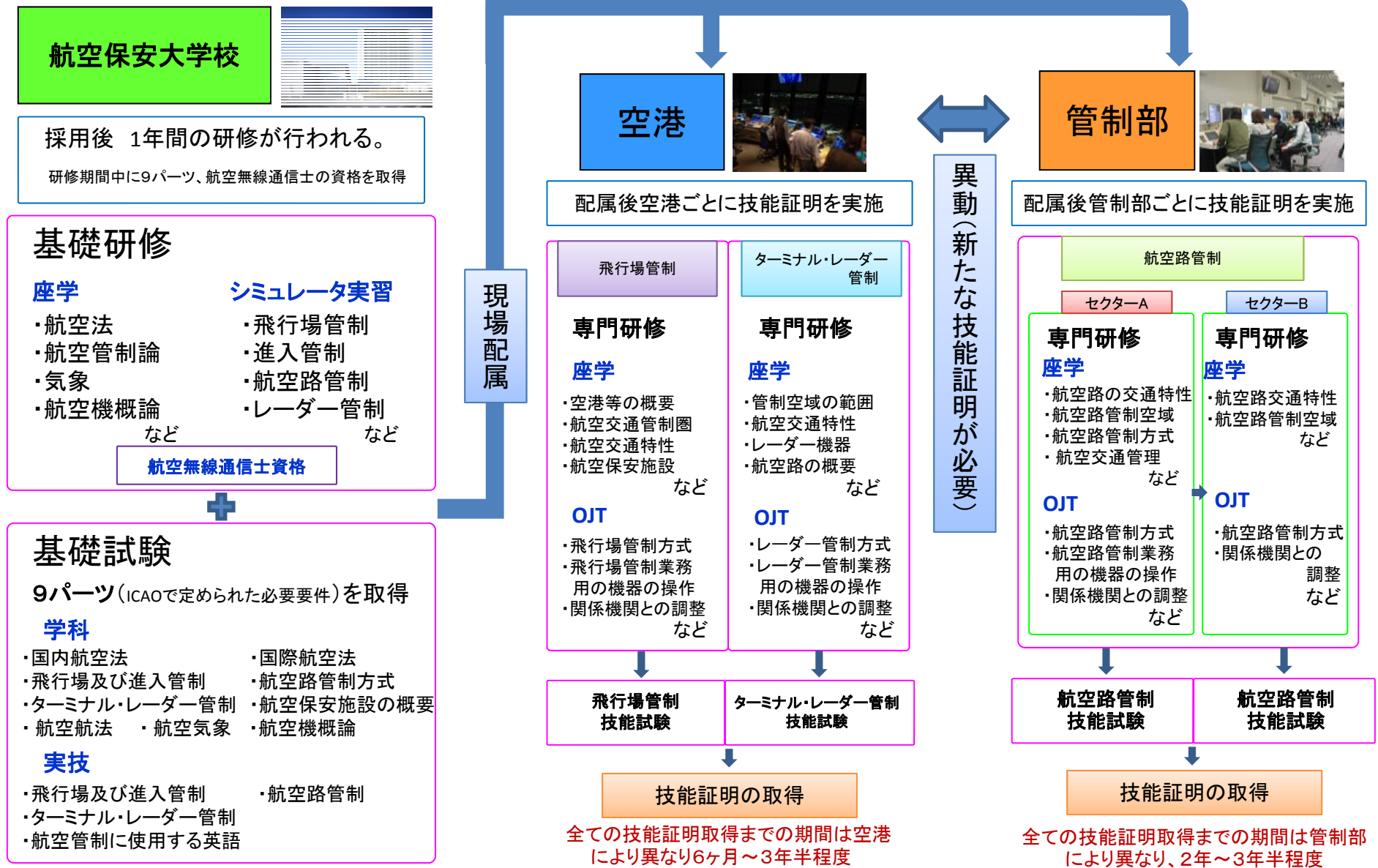
●次席航空管制官：
先任航空管制官を補佐し、運用チームを統括する(管理職)。

●主幹航空管制官：
次席航空管制官を補佐し、航空管制業務の運用面全般について取り仕切るチームリーダー。(業務経験16年以上)

●主任航空管制官：
航空管制業務が円滑に行われるよう主幹航空管制官を補佐する。(業務経験10年以上。)

●航空管制官

航空管制官の資格試験制度



* 技能証明とは、空港ごと、又は、管制部ごとに取得が必要となる資格証明のことであり、さらに、空港にあつては飛行場管制/ターミナル・レーダー管制の業務別に、管制部にあつては担当空域別に、それぞれ取得が必要である。

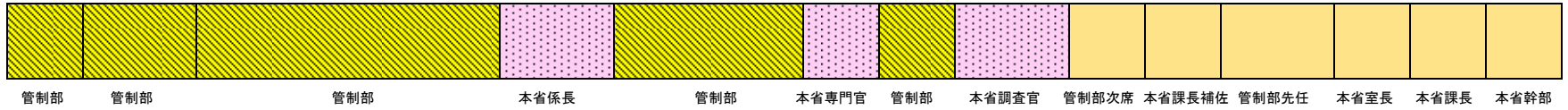
航空管制官の異動の例

年令 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60

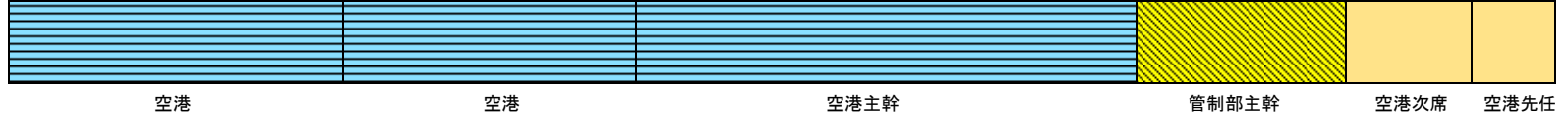
A管制官



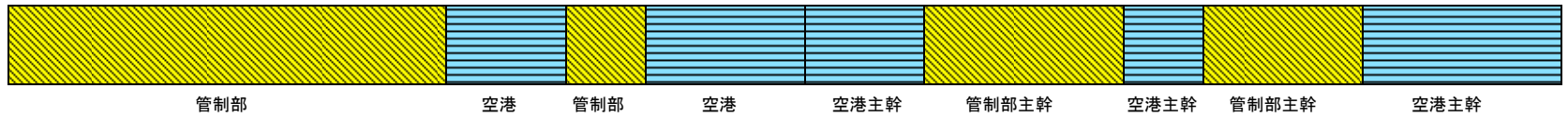
B管制官



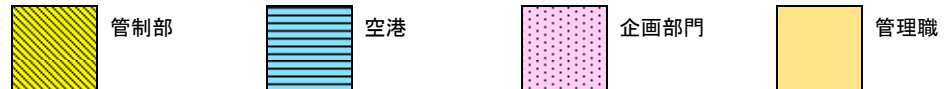
C管制官



D管制官



E管制官



航空交通管制部における管制室の業務環境

↓ レーダー管制席のレーダー画面の表示

レーダー調整席の電子運航表の表示 ↓

↓ 以前の管制室



NNA297	B752	ORGAN	0942	380		RJAA	N5PG
CPA870	B744	ORGAN	0936	310		KSF0	NNA293
MAS80	B772	ORGAN	0932	390		RJAA	JST25
JST11	400	ORGAN	YBCG	TEMAR	B586	TALES	B586
A332H	PM	0931	BAFFY	A1	ORGAN	G597	VENUS
S6103							
464M81							
NNA289	B752	ORGAN	0930	390		RJAA	JAZ725
NCA254	390	ORGAN	VTBS	MORSU	M750	MOLKA	M750
B744H	RAW	0931	MJE	A1	ORGAN	Y231	VENUS
S0727							
483							
JST25	A332	ORGAN	0928	400	ORGAN		
EVA2196	A332	ORGAN	0918	410			
JAL648	B763	ORGAN	0915	370			

薄暗かった管制室は、平成20年から順次最新の管制機器に更新され、表示装置が液晶となったため部屋の照度は一般的な執務室と同程度となった。

現在の管制室（東京航空交通管制部）

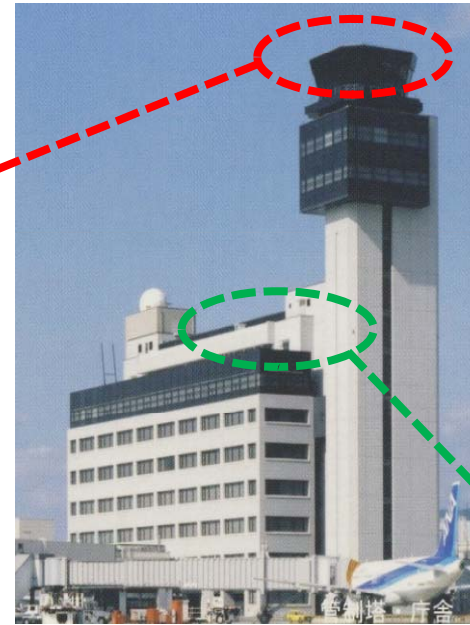


↑ 広く天井高もある管制室だが、窓はなく外部環境とは遮断されている。

空港における管制塔とレーダー室の業務環境



管制室内から空港全体を見渡せるよう360° ガラス張りとなっている。



薄暗かったレーダー室は、平成16年から順次最新の管制機器に更新されており、表示装置が液晶となったため、室内の照度は一般的な執務室と同程度となった。



レーダー室内に窓はなく外部環境とは遮断されている

各管制席の業務(航空路管制業務)



データ計算席
管制機器の
データ入力等、
他の管制席を
補助する。

レーダー管制席
“立体交差点”に
向けて飛行する
パイロットに対し、
旋回、上昇降下、
増減速等の管制
指示を発出する。

レーダー調整席
“立体交差点”を
安全かつ効率的
に通過できるように
他の管制機関
等と連絡調整を
行う。

航空交通管制部
運用室

各管制席の業務(飛行場管制業務)

データ計算席

他の管制機関等と調整を行う。

管制承認伝達席

航空交通管制部から受領した飛行計画の承認をパイロットに伝達する。

地上管制席

誘導路の走行経路を指示する。

飛行場管制席

離陸・着陸許可を発出する。



管制塔

各管制席の業務(ターミナル・レーダー管制業務)

入域管制席

搜索管制席から移管された航空機を最終進入コースまで誘導する。

搜索管制席

着陸順位付け(シーケンシング)と整流(スペーシング)を行い、入域管制席に移管する。

調整席

他の管制機関等と調整を行う。

出域管制席

離陸した航空機を航空路まで誘導し、航空交通管制部に移管する。

到着機担当

出発機担当

レーダー室

羽田空港上空の混雑状況

羽田空港



海外の航空管制官の服装規程について

海外の管制官の服装規程について調査を行ったところ、現時点において、以下の10カ国について情報を得ているところ。このうち、韓国、タイ、フィリピンの3カ国では、一部の職員に制服を支給しているとのことであった。また制服がない国については、カジュアルなスタイルでの勤務も許されているところもある。

制服がない国

服装規程がある

○シンガポール

管制官の服装は「襟のないシャツは不可」と規定されている。Tシャツを着る場合にはジャケットの着用が義務づけられている。ジーンズは可である。

○ロシア

制服はない。服装規程により勤務時の服装は規定されている。

服装規程がない

○米国

2006年の管制官雇用契約更新に際し、「ビジネス・カジュアル」として服装規程が制定された。しかし2009年に雇用契約が更新された際に服装規程は廃止、現在も服装規程はない。実態として、Tシャツ等の軽装で勤務する管制官もいる。

○香港

制服もなく服装規程もない。Tシャツ、ジーンズ、ポロシャツも可である。

○インドネシア

現場での管制を行っている国営企業の管制官への制服の支給はない。また服装規程もない。

○台湾

制服もなく服装規程もない。服装はカジュアルだが、短パンとスリッパについては現場において自粛されている。

○オーストラリア

制服もなく服装規定もない。現在服装規定の策定を検討中である。

制服がある国

○韓国

SRAA (Seoul Regional Aviation Administration: ソウル地域航空局) は2008年に、管制官の団結心やプライドの向上を目的として管制官に制服を支給した。SRAAの管制官は原則として、官執時間帯(平日)には当該制服の着用を義務づけている。ただし、管制官への制服支給はSRAAが管轄する空港のみであり、BRAA(釜山地域航空局)が管轄する空港や管制部では行われてはいない。またSRAAでも官執時間帯以外についての服装規程は特にない。

○タイ

制服が支給される。支払われる給料の額によって異なる肩章がついている。なお管理職には制服は支給されず、スーツでの勤務となる。制服は月曜日に着用が求められている。それ以外の日は制服の着用は原則として求められず、別途、服装規程が設けられているが、カジュアルな服(ポロシャツ等)でも可。

○フィリピン

制服は女性管制官のみに支給されている。上はジャケットおよび半袖開襟シャツで曜日によって異なる色が指定される。また下についてはパープル色のスカート又はパンツのどちらかを着用する。男性管制官には、制服は支給されず、航空庁職員全員に適用される服装規程が設けられている。